

## 将来像に向けての医療・介護機能強化の方向性イメージ

○ 病院・病床機能の役割分担を通じてより効果的・効率的な提供体制を構築するため、「高度急性期」、「一般急性期」、「亜急性期」など、二一ズに合わせた機能分化・集約化と連携強化を図る。併せて、地域の実情に応じて幅広い医療を担う機能も含めて、新たな体制を段階的に構築する。医療機能の分化・強化と効率化の推進によって、高齢化に伴い増大する二一ズに対応しつつ、概ね現行の病床数レベルの下でより高機能の体制構築を目指す。

○ 医療二一ズの状態像により、医療・介護サービスの適切な機能分担をすとともに、居住系、在宅サービス、在宅サービスを充実する。

